

平成20年5月9日(金)公表

## 「人生85年ビジョン懇談会」報告書について

- 我が国における平均寿命が伸長し「人生85年時代」が到来しつつあり、同時に一人ひとりのニーズや価値観が多様化する中で、平均寿命が50歳ないし60歳であった戦後しばらくの間に形づくられた生き方や働き方のモデルは時代に合わないものとなっている。
- こうした中、現在の日本と異なる文化・価値観・生活様式等も参考にしながら、これからの日本人の「暮らし」「働き方」「人生設計」のイメージを描き、併せてそれを支える仕組みについて、幅広い視野から検討するため、舛添厚生労働大臣が有識者18名を参集して『人生85年ビジョン懇談会』（座長：岩男壽美子慶應義塾大学名誉教授）を平成19年12月より7回にわたって開催し、検討した結果、報告書が取りまとめられた。（報告書の概要は次頁）

<懇談会委員(敬称略、五十音順)> ○は座長

石川 英輔(作家)

○ 岩男 壽美子(慶應義塾大学名誉教授)

岡田 斗司夫(大阪芸術大学客員教授)

川勝 平太(静岡文化芸術大学学長)

菊川 怜(女優)

古賀 伸明(日本労働組合総連合会事務局長)

小室 淑恵(株式会社ワークライフ・バランス代表取締役社長)

残間 里江子(プロデューサー)

清家 篤(慶應義塾大学教授)

高階 秀爾(大原美術館館長)

高橋 靖子(スタイリスト)

ダニエル・カール(山形弁研究者・タレント)

テリー 伊藤(演出家)

萩原 智子(山梨学院大学カレッジスポーツセンター研究員)

フランソワーズ・モレシャン(ファッション・エッセイスト)

茂木 賢三郎(キッコーマン株式会社取締役副会長)

森戸 英幸(上智大学教授)

山崎 章郎(在宅緩和ケア医、NPO法人日本ホスピス緩和ケア協会理事長)